

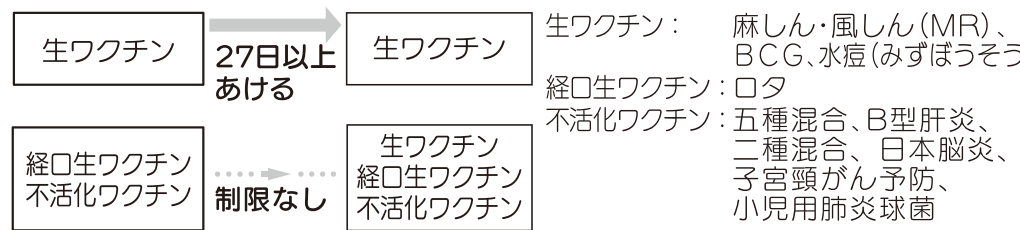
予防接種

感染症に対する治療法が進歩してきた現在においても、予防接種は非常に効果のある予防手段ですので、子どもの健康を守るために予防接種を受けましょう。出生届出時に窓口で予診票をお渡しします。

■受ける時の注意

- ・予防接種を受ける際には必ず親子(母子)健康手帳をご持参ください。親子(母子)健康手帳がなければ予防接種は受けられません。
- ・予診票と一緒にお渡しする「予防接種と子どもの健康」を接種前に、必ず読んでください。
- ・原則として麻しんに罹患した場合は治癒後4週間程度、風しん、水痘及びおたふくかぜ等は治癒後2～4週間程度、その他ウイルス性疾患（突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑など）に関しては、治癒後1～2週間の間隔が必要です。しかし、いずれも主治医及び診察医の判断で決定します。
- ・当日の健康状態を予診票に記入し、接種直前に体温を測定してください。

■異なるワクチンを接種するときの接種間隔



【転入者の方で定期予防接種を全て終了していない方】

- ◆乳幼児（6歳未満）の場合
精華町の予診票を発行（※即日発行はできない場合があります。）しますので、母子健康包括支援センター窓口にお越しいただくか、問い合わせ先（P1）までご連絡ください。窓口の場合は、親子(母子)健康手帳をお持ちください。お電話の場合は、お子さまの氏名、生年月日、予防接種歴をお伝えください。
- ◆小学生～高校生の場合
下記の予防接種が未接種の場合には予診票を送付しますので問い合わせ先（P1）までご連絡ください。
①日本脳炎2期(対象者:9～13歳未満)、②二種混合2期(対象者:11～13歳未満)
③子宮頸がん予防(対象者:小6～高1に相当する女子)

■町内実施医療機関（50音順）【子どもの予防接種】

医療機関名	電話番号	所在地	小	肝	五	B	水	MR	日	二	子	口
おく内科医院	72-7023	桜が丘三丁目2番地1 エスペローマ高の原ウエスト1番館	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
岸田内科医院	95-1771	精華台二丁目17番地10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
くわはら こどもクリニック	98-2788	精華台四丁目21番地14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コマダ診療所	93-1787	菱田宮川原10番地	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
下里医院	72-1212	山田下川原22番地2	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
たけうち ファミリークリニック	95-2020	狛田二丁目5番地5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平田内科医院	95-3400	光台七丁目14番地3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
村西循環器クリニック	74-8133	狛田一丁目13番地16 (スーパーサンフレッシュ狛田店内)	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
山田内科クリニック	98-3660	精華台二丁目10番地94	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
芳川医院	71-0014	桜が丘三丁目24番地7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例：小＝小児用肺炎球菌、肝＝B型肝炎、五＝五種混合、B＝BCG、水＝水痘、MR＝麻しん風しん混合、日＝日本脳炎、二＝二種混合、子＝子宮頸がん予防、口＝ロタ
○＝実施あり、×＝実施なし



予診票について

町内実施医療機関及び木津川市（つなもと医院、長井小児科医院、ふるかわ医院、やました小児科医院）、京田辺市（京都田辺中央病院、よしだこともクリニック）の一部医療機関にも予診票を置いています。

※上記以外の町外実施医療機関については、問い合わせ先（P1）までお問い合わせください。

予防接種の受け方

(令和7年2月現在)

	予防接種の種類	法律等で定められている期間・回数	望ましい時期
個別接種	小児用肺炎球菌	【接種対象年齢】生後2か月～5歳未満 【接種回数】※接種開始する時期によって接種回数異なります。 ○開始が生後2～7か月未満【4回接種(初回:3回、追加:1回)】 【初回接種】27日以上の間隔で3回 【追加接種】1歳以降に、初回接種終了後、60日以上の間隔で1回 ○開始が生後7か月～1歳未満【3回接種(初回:2回、追加1回)】 【初回接種】27日以上の間隔で2回 【追加接種】初回接種終了後、60日以上の間隔で1回 ○開始が1～2歳未満【2回接種】60日以上の間隔で2回 ○開始が2～5歳未満【1回接種】 初回接種の注意事項 ①2～3回目は、2歳未満に接種。それを超えた場合は接種しない。 ②2回目は、1歳未満に接種。それを超えた場合は3回目を接種しない。 ただし、①②の場合も追加接種は可能です。	【初回】生後2～7か月未満 【追加】1歳～1歳3か月未満
	五種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ)	【接種対象年齢】生後2か月～7歳6か月未満 【接種回数】4回(初回:3回、追加:1回) 【初回接種】20日以上あけて3回 【追加接種】初回接種終了後、6か月以上あけて1回 四種混合とヒブは継続して実施されます。	【初回】生後2か月～8か月未満 【追加】初回接種終了後、6～13か月あけて接種
	B型肝炎	【接種対象年齢】1歳未満 【接種回数】3回 27日以上あけて2回、1回目接種から139日(20～24週)以上あけて1回	生後2～9か月未満
	BCG	【接種対象年齢】1歳未満 【接種回数】1回	生後5～8か月未満
	ロタ	ワクチンの種類によって接種対象年齢、接種回数異なります。 ◆ロタリックス（1価ワクチン） 【接種対象年齢】出生6週0日後から24週0日後 【接種回数】2回（経口接種）27日以上の間隔で2回 ◆ロタテック（5価ワクチン） 【接種対象年齢】出生6週0日後から32週0日後 【接種回数】3回（経口接種）27日以上の間隔で3回 初回接種の注意事項 どちらのワクチンも出生15週0日後以降の初回接種に安全性が確立されていないため、出生15週0日後までに完了させることが望ましいです。	
	水痘(水ぼうそう)	【接種対象年齢】1～3歳未満 【接種回数】2回3か月以上あけて2回	【1回目】1歳～1歳3か月未満 【2回目】1回接種終了後、6～12か月あけて接種

	予防接種の種類	法律等で定められている期間・回数	望ましい時期
個別接種	M R (麻しん風しん混合)	【接種対象年齢】 【1期】1～2歳未満 【2期】5～7歳未満で小学校就学前の1年間（年度内に6歳になる方） 【接種回数】2回(1期:1回、2期:1回) ※MR2期は、保育所・幼稚園の年長時に相当するときに案内を送付します。	
	日本脳炎	【接種対象年齢】 【1期】生後6か月～7歳6か月未満 【2期】9～13歳未満 【接種回数】4回(1期初回:2回、1期追加:1回、2期:1回) 【1期初回】6日以上あけて2回 【1期追加】初回接種終了後、6か月以上あけて1回 【2期】9歳以降に1回 ※日本脳炎2期は、小学4年生のときに案内を送付します。 積極的勧奨の差し控えに伴う特例措置について 平成17～21年度まで、接種勧奨を控えていたことにより、接種を受けられなかった方に対して、接種機会確保のため特例措置があり、下記の対象者は20歳まで、公費負担(無料)で接種が可能です。 ◆対象者 平成7年4月2日～平成19年4月1日生の方	【1期初回】3歳 【1期追加】4歳(初回接種終了後、おおむね1年あけて接種) 【2期】9歳
	二種混合(ジフテリア、破傷風)	【接種対象年齢】11～13歳未満 【接種回数】1回 ※二種混合2期は、小学6年生のときに案内を送付いたします。	11歳
	子宮頸がん予防	【接種対象年齢】小学6年生～高校1年生に相当する女子 【接種回数】3回 ◆サーバリックス（2価ワクチン） 1か月あけて2回、1回目から6か月あけて1回 ◆ガーダシル（4価ワクチン） ◆シルガード（9価ワクチン） 2か月あけて2回、1回目から6か月あけて1回 ※初回接種を15歳になるまでに受ける場合、初回接種後6か月あけて2回 ※詳細はホームページをご覧ください。 積極的勧奨の差し控えに伴う特例措置（キャッチアップ接種）については下記のホームページをご覧ください。 	中学1年生